

## 【2024年1月 月間予定表 一柳辻北校一】



## 1月の予定

|    |   |   |
|----|---|---|
| 1  | 月 |   |
| 2  | 火 | 休校日                                       |
| 3  | 水 | 休校日                                       |
| 4  | 木 |   |
| 5  | 金 |   |
| 6  | 土 | 【冬期講習】終了                                  |
| 7  | 日 |   |
| 8  | 月 |   |
| 9  | 火 | 第6回【V模試】(理社)<br>※Mクラスもこの日に受験します。          |
| 10 | 水 | 第6回【V模試】(国数英)                             |
| 11 | 木 | 休校日                                       |
| 12 | 金 |   |
| 13 | 土 | 【土曜特訓⑩】(中3対象 in 柳辻北校)                     |
| 14 | 日 |   |
| 15 | 月 | 学習報告会開始 (中3以外対象)                          |
| 16 | 火 | ●   |
| 17 | 水 |   |
| 18 | 木 | 休校日                                       |
| 19 | 金 |   |
| 20 | 土 |   |
| 21 | 日 |   |
| 22 | 月 |   |
| 23 | 火 |   |
| 24 | 水 |   |
| 25 | 木 | 休校日                                       |
| 26 | 金 |   |
| 27 | 土 | 【リアル入試特訓】(中3生対象 in 柳辻南校)<br>※柳辻北校は終日休校です。 |
| 28 | 日 |   |
| 29 | 月 |   |
| 30 | 火 |   |
| 31 | 水 | ↓   |

※諸事情により予定を一部変更する場合があります。

## 1月行事について

●学習報告会……………  
今年度のお子さまの学習状況総括と新年度授業についてのご説明をさせていただきます。

## 【親子円満でいきましょう♪】

保護者の皆様、いつもお世話になっております。

人からプレゼントをもらったら、「ありがとう」っていいですよね。  
けど、アフリカにはプレゼントした側が「ありがとう」という風習を持つ部族がいます。  
誰かにプレゼントできる、つまり恵むことができるというのは、すでに自分は恵まれて  
いるという証拠だから。そのことに喜び、感謝するのです。  
いい話だと思いませんか？

さて、学校ではぼちぼち子どもたちに通知表が渡される頃でしょうか。  
定期テストの結果が悪かった中学生は、さぞ苦痛でしょうね…。(・・・)  
うん、わかるよ！私も毎回この時期がつかかったから(泣)。  
でもテスト勉強の仕方が甘かったのは事実だからね。君が悪い！  
そうですよね、お母さん！！

テスト前なのに、家ではまるで勉強している様子がない。  
それどころか、危機感や緊張感すらない。

たまりかねて……

母「勉強しなさい！！」

子「今からやろうと思ってたのに、あ～あ、やる気なくなったー」

母「……」

これ、中学生の子どもをもつ親のあるあるです(笑)。

母「お父さんもなんとか言ってやって！！」

父「まー本人次第なんやし、あんまりやーやー言うなよ」

母「……」

いやいやいやいや！！本人任せでまともな高校行けるならそーしてるわ！  
っていうお母さんの心の中のツッコミが聞こえてきそうですね。

いつも、子どもに説教するのはお母さん。

その結果、子どもにうざがられるのもお母さん。

それでも、子どものことを一番考えているのもお母さん。

中学生ぐらいの子どもをもつお母さんって本当に、本当に大変ですよ。

多くの一流スポーツ選手の能力開発を指導している西田文郎(にしだふみお)先生。  
その西田先生が、子どもの時にいわれて、以来50年近く忘れられない言葉があるとい  
います。その言葉とは……

それは、西田先生が小学校へ上がる頃のこと。

家の前の道でうすくまっているおばあさんがいたので、急いでお母さんを呼びに行きま  
した。

2人でおばあさんを介抱すると、お母さんが西田少年にこういいました。

「いいことをしたね。お母さんはうれしいよ。お前を産んで本当によかった」

以来、50年もの間、「お前を産んで本当によかった」というこの言葉を、西田先生は  
幾度となく思い出したそうです。

これは相手の存在を手放しで認め、100パーセント肯定する究極のほめ言葉でしょう。  
これこそ、人間の能力を最大限に引き出す魔法の言葉です。

「お前を産んで本当によかった」

こういわれた子どもは、何があっても、自分は必要とされている存在だと自信を持つこ  
とができます。

人は、自分の気持ちや存在を100パーセント認めてもらえた時に、前に進む勇気を得  
ることができます。

世の中には、大人になることすらできなかった子どももたくさんいます。  
でも自分の子どもはどんどん成長している。親に反抗できるくらいに(笑)  
決して当たり前などではない、とてもありがたいことですよ。

本当のありがたさって、誰かに何かを与えられる自分であることなのでしょう。  
自分のすべてをささげてもいいほど大切な人がいてくれることの幸せ。

心配しないで、お母さん。

あなたに叱られ

あなたに褒められ

あなたに愛されて育った子どもですもの

10年後、大人になった子どもは

あなたにこう言うでしょう。

「産んでくれてありがとう」……って。

塾長 山田 大介

## 【11月度のMVP】

## ●中2 M・K さん

2学期期末テストにて、  
英語100点！5教科計450点越え！

## ●中2 H・R さん

2学期期末テストにて、  
入塾以来英語が過去最高得点！